



静岡県教育委員会
教育広報紙

自立し、互いに関わり合いながら、よりよい社会づくりに参画し行動する「有徳の人」の育成を目指して

Eジャーナルしずおか

平成27年(2015年)
3月5日
木曜日
第149号

津波避難の+と- たすとひく

備えを増やして、被害を減らそう

た 高いところに逃げる

地しんで 大きなゆれや 長いゆれが おきたら 山や高台ビルなどの 高いところに逃げましょう。高いところがないときは できるだけ 海からはなれましょう。

す すぐに逃げる

津波は 地しんでゆれてから 場所によっては すぐにやってきます。ゆれをかんじたら いそいで 逃げましょう。

と 徒歩で逃げる

道路が 壊れて 通れなくなることが あります。歩いて 逃げましょう。海が 近いときは 走って 逃げましょう。

ひ 避難する場所を決めておく

避難する場所を 普段から お家の人と 相談して 決めておきましょう。

く 訓練に参加する

訓練に参加して 避難する場所までの 道や時間を 確かめておきましょう。

みんな おぼえてね!



静岡県警察では、津波からの避難方法等を子どもから大人まで、より分かりやすく理解していただくため、津波避難のポイントの頭文字を組み合わせた標語「たすとひく」を作成し、各種津波広報イベントや防災訓練などで啓発しています。防災教室や避難訓練等で、是非活用してください。【静岡県警察本部防災対策課】

Point 3 期待する活用方法は？
例え、視「視」について「子ども視」や「教育視」等の内容を確認しながら、同僚と感想を交換して、各自の「視」を振り返ってみてください。「学校体制」については、校種を問わず各事例の題名に入っている、付いた「チーム」「PDCAサイクル」「OJT」などのキーワードから事例を御覧ください。自校の

Point 2 冊子の内容は？
次の四つの章で構成されています。中心となる第二章・第三章について紹介します。
■第一章 静岡県の教育
■第二章 大切にしたい授業づくりの基本要素
■第三章 教師の授業づくりを支える学校体制
■第四章 資料

「夢」と「感動」を中学生に届けます
トップアスリート等派遣事業
から学ぶ！
中学校の部活動の活性化を目的とし、県内にあるプロスポーツチームや企業チーム等の協力を得て、トップアスリートやコーチ等を派遣し、中学生が直接指導を受けられる機会を設けています。今年度は、10の競技で延べ約4000人の生徒がトップアスリートから優れた技術やスポーツの魅力を学びました。

また、「授業改善の視点」についても冊子の中で触れています。押さえる・仕掛ける・確かめるの三つの視点についても改めて確認いただきたいと思えます。
現在、各学校では、子どもたちに「確かな学力」を育む授業実践が積み重ねられています。そうした取組をさらに充実・発展させていく上で本冊子を活用していただきたいと思えます。
【義務教育課】

研修の視点を共有し合うY幼稚園
「付けたい力」を大切に
■付けたい力
■メンターチームを効果的に機能させOJTに取り組むG中学校
■「チーム英語科」で授業改善に取り組むN高校
■PDCAサイクルを効果的に活用した授業研究を目指すA特別支援学校

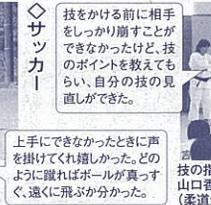
「夢」と「感動」を中学生に届けます
トップアスリート等派遣事業
から学ぶ！
中学校の部活動の活性化を目的とし、県内にあるプロスポーツチームや企業チーム等の協力を得て、トップアスリートやコーチ等を派遣し、中学生が直接指導を受けられる機会を設けています。今年度は、10の競技で延べ約4000人の生徒がトップアスリートから優れた技術やスポーツの魅力を学びました。

平成26年度実施種目

競技名	チーム・選手・指導者等(敬称略)
サッカー	清水エスパルス(元日本代表 齊藤俊秀) JFAアカデミー福島スタッフ
野球	横浜DeNAベイスターズ(後藤武敏、赤堀大智 他)
ソフトボール	静岡 ドリーム☆ワールド
バスケットボール	シャンソンVマジック 浜松・東三河フェニックス
バレーボール	東レアローズ(近藤茂、杉山祥子) 元日本代表
ソフトテニス	元世界チャンピオン(キム・キョンジャ)
卓球	アスモ
柔道	全日本男子監督(井上康生) 元日本代表 (山口香、北田典子、中村佳夫、塚田真希)
相撲	栃飛龍
新体操	元日本代表(日高舞)

スポーツの楽しさを多くの生徒たちに
今年度も講師をはじめ

【スポーツ振興課】



キックの指導をする齊藤俊秀さん(サッカー元日本代表)



技の指導をする中村佳夫さん、山口香さん、北田典子さん、塚田真希さん(柔道元日本代表)

相撲は取っかかりという気持ちがあったが、やってみるととても楽しかった。栃飛龍さんと一緒に練習ができ、とても嬉しかった。



基本技能を指導する近藤茂さん(バレーボール元日本代表)

めとした関係する皆様のおかげで、多くの中学生に夢と感動を届けることができました。
今後とも、一層充実したクリニックを目指し、多くの生徒たちがスポーツに親しむ習慣を身に付けて競技の楽しさを味わってほしいと思います。

相撲は取っかかりという気持ちがあったが、やってみるととても楽しかった。栃飛龍さんと一緒に練習ができ、とても嬉しかった。

中学生力士に胸を出す大相撲の栃飛龍閣

「よりよい自分をつくらうために」
IV
表紙
「よりよい自分をつくらうために」
IV
表紙



Point 1 表紙のデザインに込められた思いは？
子どもを中心に据え、その周りで、手を取

「よりよい自分をつくらうために」
IV
表紙
「よりよい自分をつくらうために」
IV
表紙

「大切にしたい授業づくりの基本要素」
「大切にしたい授業づくりの基本要素」

「大切にしたい授業づくりの基本要素」
「大切にしたい授業づくりの基本要素」

教師用指導資料
「よりよい自分をつくらうために」
IV
表紙

実践NOTE 297

これまでの取組を 学府で連携させて 小中一貫教育を通して

磐田市立豊田南中学校 教諭 山崎 佐知子



小中合同授業(筆者)

の利点です。
※学府：小中一貫教育を
行う各中学校区の小中
校全体。

「懂れ」と「自信」

中学2年生が小学校6
年生と合同で英語授業を
行いました。対話活動や
スピーチを行い、楽しく
交流しました。外国語活
動で小学生が学習したば
かりの表現を使いこなす
中学生は、小学生にとつ
と憧れであり、中学生に
とっては自信につながる
活動になりました。双方
にとって英語学習のよい
動機付けになった授業で
した。

地の利を生かして

磐田市では平成23年度
から小中一貫教育を行っ
ています。井通・青城学
府※本校・豊田南小学
校・青城小学校)は、昨
年度の試行を経て、今年
度から本格的に一貫教育
を始めました。



小中学生が英語で楽しく交流

「地域に愛着をもち、未
来をたくましく生きる子
どもの育成」を目指して
「確かな学力」共に生き
る「根気強く」を学府の
三つの柱に据えました。
この三つの部会に教員を
分けて情報交換や研修を
行っています。各中学校
の移動距離が短いとい
う点で、教員も子どもた
ちの交流活動を推進する
上りやすく説明しました。



中学校生活を分かりやすく説明

小学生から「テストは難
しいですか?」「先輩は怖
いですか?」等の質問が
あり、それに中学生が一
つ一つ丁寧に答え、何で
も言い合える和気あいあ
いとした雰囲気包まれ
ていました。

小学生から「テストは難
しいですか?」「先輩は怖
いですか?」等の質問が
あり、それに中学生が一
つ一つ丁寧に答え、何で
も言い合える和気あいあ
いとした雰囲気包まれ
ていました。

知り合うことを 第一歩として

学府の教員全員で中学
校の授業を参観し、ワー
クショップ型で研究協議
を行いました。授業参観
の視点を「言語活動の設
定、学びの実感」として、
教科の内容の系統性を確
認したり、子どもの実態
について意見交換をし
ました。自由な雰囲気
で話し合いができ、互
いに新鮮な気持ちを持
っていました。

また、中学1年生全員
が小学校へ行き、中学校
生活の紹介をしました。
国語科と総合の学習を
アイアップさせて発表資
料を準備し、小学生に分
かりやすく説明しました。
昨年度から、中学校の



小学校での挨拶運動



研究授業参観(保健体育科)

英語科教員が小学校の
外国語活動の授業に加
わっています。英語とい
う手段を用いて、活発に
コミュニケーションを図
ることができる子どもを
育てたいと考えています。
特に6年生の授業では、「
学ではこうだよ」と伝え
ながら英語学習が楽し
みになるような指導を
心掛けています。

キーワードは 「つながり」

これまでそれぞれの学
校が独自で行ってきた取
組を学府として連携さ
せるという視点で見直す
ことで、無理することな
く「一貫教育を進めてい
く」としています。

今後学府の教員み
んなで子どもたちの9か
年の学びを共有し、育
成を実現できるような一
貫教育を推進していき
たいと思っています。

実践NOTE 298

県内唯一の単位制併設校 静岡中央高校に勤務して

静岡県立静岡中央高等学校 主幹 大瀧 志



筆者(右)

縁あって、4月から静
岡中央高校で勤務してい
ます。赴任時にどのよう
な学校なのか知識がな
かったので、とても戸惑
いました。

静岡中央高校とは

県立静岡中央高校は単
位制による定時制課程と
単位制による通信制課程
を併設する県内唯一の学
校で、学年のない高等学
校です。

定時制課程は三つの時
間帯のコースがあり、1
日の時間割は12時限朝
から夜まで生徒が勉強し
ています。また、部活動が
盛んで、定時制通信制
育大会等の全国大会常連
の部活がいくつもありま
す。

通信制課程は中央キ
ャンプス(静岡中央高校)、
東部キャンパス(三島長
陵高校内)、西部キャン



コミュニケーションスキル講座での体験活動

ス(新居高校内)の3キ
ャンプスで活動してい
ます。生徒はレポート作成
週2回のスクーリング・
テストを行って学習し
ます。

単位制による履修な
ので、両課程とも科目履修
生を受け入れてること
もあり、生徒の年齢層に
幅があるのも特徴の一
つです。

また、生涯学習講座を
開講し、社会人の学習活
動も行っています。

さらに、通信制課程に
おいて、今年度から文部
科学省の研究指定を受け
て、コミュニケーション
スキル講座等を各キャン
パスで実施しています。

外部人材活用により社
会とつながる力を身に付
けます。これは、本校生徒
だけでなく、他校生も受
け入れています。

定時制課程の時間帯に
合わせて事務室も交代で
夜間勤務をし、通信制課
程の日曜スクーリングに
あわせて交代で日曜勤務
もあります。



事務室では情報共有を図り教育活動を支援

このように、本校では
学校教育にとどまらない
多様な教育活動を展開し
ています。

本校事務室は大所帯

多種多様な教育活動を
教育職とは別の形で支援
しているのが事務室で
す。

本校の事務室は事務長
をはじめとして事務職
員・技能員・非常勤嘱託
員・臨時事務員・図書館
職員まで含めて総勢16
人です。また、東西キャン
パスには非常勤嘱託員が
1人ずつ配置され事務を
行っています。

定時制課程の時間帯に
合わせて事務室も交代で
夜間勤務をし、通信制課
程の日曜スクーリングに
あわせて交代で日曜勤務
もあります。

どの高校でも苦慮され
ていると思いますが、今
年度から始まった就学支
援金の事務処理も担当を
中心に協力して行ってい
ます。単位制で一人一人
の授業料が異なる本校
の場合、この業務が年次
で進行することを考えると
いずれ在籍数約2300

このように、本校では
学校教育にとどまらない
多様な教育活動を展開し
ています。



様々な講座で多くの方が学んでいます(生涯学習講座・韓国語講座)

毎日があたたくなく、
余裕がなくなることあ
りませんが、気持ちを前
向きに明るく持ち、何の
ために業務をしているか
常に意識するように心掛
けています。

事務室をチームに

それぞれの分掌により
関わり方が異なってい
ても、事務室は生徒の教
育環境を整えるために存
在しています。

一人一人ではできな
いことが、一人ではでき
ないことが、それぞれが
協力し合えばより良い
結果が出せると思ってい
ます。その協力し合える
理想の形がチームです。
まず事務室がチームに
なってお互いを支え合
い、多岐にわたる本校
の教育活動を支えてい
きたいと考えています。

「チーム静岡中央高
校」を指して、微力では
ありませんが、主幹とし
て学校全体に配慮して
活動をしていければと思
っています。

受賞作品の「友達」(左
)では、繊細な色使いや表
現力が評価されました。

受賞作品の「友達」(左
)では、繊細な色使いや表
現力が評価されました。

文化的活動での 優れた実績 県立特別支援学校の 児童生徒の活躍を 紹介します

静岡県聴覚特別支援学校
小学部6年柴田杏樹さん

第10回全国聾学校作文
コンクール(主催・公益
財団法人聴覚障害者教育
福祉協会)において、文
部科学大臣賞を受賞し
ました。

受賞作品の「視覚の
人」のおかげで成長でき
た私)では、聴覚障害の
ある筆者が、寄宿舎での
様々な体験を通して視覚
障害の友達と分かり合
えるようになってきた喜
びを表現しました。

静岡南部特別支援学校 小学部1年矢口龍さん

第33回(平成26年度)
肢体不自由児・者の美術
展(主催・社会福祉法人
日本肢体不自由児協会)
において、特賞・朝日新
聞厚生文化事業団賞を受
賞しました。

受賞作品の「友達」(左
)では、繊細な色使いや表
現力が評価されました。



【特別支援教育課

カンボジアに理科実験を 子どもたちが秘める大きな可能性

静岡県立沼津工業高等学校 教諭 竹内 寿次



実験器具の指導をする筆者(右から2人目)

学習意欲あふれる子どもたち

現地では、実験器具も満足になく、仕方ないことですが、教員も道具の操作に不慣れで、実験はあまり行われていません。私の活動は、各学校で実験が計画的に行われるように支援することです。

私は静岡・カンボジア協力隊派遣プロジェクトに参加し、平成26年7月から青年海外協力隊員として、理科教育発展のため、カンボジアのバッタバン州教育局視学課に

実験の楽しさを伝えたい

先日、他の隊員と訪問

今はまだ、見学するだけのことも多いですが、時には、ただ楽しいカンボジア語で、生徒に計算を教えたり、簡単な実験を紹介したりするなど、徐々に活動範囲を広げています。



手作りの実験器具で授業

どの学校でも、生徒は常に礼儀正しく意欲的で、これほどまでに授業に臨む姿勢が素晴らしいとは思っていませんでした。子どもたちの姿に大きな可能性を感じています。それだけに、実験が実施されない現状を残念に思っています。もちろん、実験が全てではありません。しかし、より授業の理解を深め、実験の楽しさを感じる機会を失っている現状は、生徒の意欲や授業に臨む姿勢を考えたときに、教員として心が痛みます。

した学校で実験を行った際、生徒は楽しそうに目を輝かせていました。この姿を見て、改めて実験の大切さを実感しました。現在は、現地で手に入るものを工夫して、何か実験できないか、試行錯誤の日々を過ごしています。実験を支援するため、市内の14の中学校を定期的に訪問したり、他の隊員とともに遠方の学校に視察に行ったりもしています。

課題が多いとはいえない生徒たちの純朴で活発な姿はカンボジアの未来が明るいと感ぜさせてくれます。活動は始まったばかりで戸惑うことも多々ありますが、ひたむきに授業を受けようとする子どもたち、実験の面白さが少しでも伝わることを目指して活動していきたいと思っています。



2002年を思い出して

スポーツ振興課長 福永 秀樹



筆者

カップの状況を聞かれることがあり、当時のことを調べているうちに、驚かされる事が多かったことを思い出します。少し紹介しましょう。

スケールが大きい!!

国際サッカー連盟(FIFA)のある役員が来日したときの話です。帰国のために、成田までの車の手配をするときに、4トトラックを用意するよう指示されました。取りがありました。

「飛行場はないが新幹線がある」

「新幹線はチャーターできるか?」

「チャーターはできないが、一部を貸切ることができるかもしれない」との、規模の大きなやり取りがありました。

また、別の国際大会で、ある代表チームがホテルのフロアがタバコの臭いがする。別のフロアにするようクレームがありました。チームには禁煙フロアを貸し切りにしていたのですが、大騒ぎとなり、何とか説明して理解してもらったようでした。

共催国の韓国では

韓国では、チームや大会関係者のバスを警察が先導するのですが、猛スピードで移動し、私たちが乗っていたバスの運転手も「こんなに早く走ったのは初めてだ」と言っていました。石川前静岡

果知事が韓国での会議に遅れて到着しようになったときも、空港から警察が先導したため、予定より15分早く到着し、大慌てで対応したことを覚えています。

また、韓国では直前の変更で振り回されたこと、何となく、事情聴取の会場では相当殺氣だつていたようでした。

試合終了後の来賓の車寄せでは、超VIPばかりのため、現場は大混乱で、対応に苦勞しました。ICO会長は30分以上待たされたにもかかわらず、ずっと笑顔でいたのが印象的でした。

4年間の勤務でしたが、自分の中の常識では理解できないことが多く、戸惑いの連続でした。

2019年のワールドカップラグビーに向けて文化・観光部が準備を進めている中で、2002年のサッカーのワールド

「飛行場はないが新幹線がある」

「新幹線はチャーターできるか?」

「チャーターはできないが、一部を貸切ることができるかもしれない」との、規模の大きなやり取りがありました。

また、別の国際大会で、ある代表チームがホテルのフロアがタバコの臭いがする。別のフロアにするようクレームがありました。チームには禁煙フロアを貸し切りにしていたのですが、大騒ぎとなり、何とか説明して理解してもらったようでした。

共催国の韓国では

韓国では、チームや大会関係者のバスを警察が先導するのですが、猛スピードで移動し、私たちが乗っていたバスの運転手も「こんなに早く走ったのは初めてだ」と言っていました。石川前静岡

果知事が韓国での会議に遅れて到着しようになったときも、空港から警察が先導したため、予定より15分早く到着し、大慌てで対応したことを覚えています。

また、韓国では直前の変更で振り回されたこと、何となく、事情聴取の会場では相当殺氣だつていたようでした。

試合終了後の来賓の車寄せでは、超VIPばかりのため、現場は大混乱で、対応に苦勞しました。ICO会長は30分以上待たされたにもかかわらず、ずっと笑顔でいたのが印象的でした。

4年間の勤務でしたが、自分の中の常識では理解できないことが多く、戸惑いの連続でした。

身近に潜む危険から子どもたちを守ろう

～進学・進級時における非行・犯罪被害防止～

進学・進級の時期は、新しい生活に向け、希望に満ちあふれた輝かしい季節です。しかし、子どもたちの中には、生活環境や交友関係の変化などが原因で、深夜はいかいなどの不良行為や、万引き、危険ドラッグの乱用などの非行に至ってしまうことも予想されます。

インターネットに潜む危険から子どもたちを守りましょう

子どもたちの周りには、スマートフォンや携帯音楽プレーヤー等、様々なインターネットへの扉が開かれています。興味本位からインターネットを通じて知り合った他人と安易に連絡を重ねた結果、性被害を受けたり、罪の意識もいまま違法な書き込みや、画像を投稿したりすることにより、罪を犯してしまう場合もあります。

子どもたちには、インターネットに潜む危険性を正しく指導し、保護者には、子どもたちにインターネットの正しい利用方法と犯罪被害に遭わないための知識を身に付けさせる等、有害なインターネット環境から子どもたちを守る取組を推進しましょう。

危険ドラッグ等の薬物乱用防止の意識付けをしましょう

危険ドラッグに関する事件や事故については、最近、多くのメディアにも取り上げられ、大きな社会問題となっています。危険ドラッグは、店舗販売だけでなく、インターネットでも入手できるなど、多様な形で出回っており、子どもたちへの拡散も懸念されています。

中には、覚せい剤や大麻等と比べ、より危険・有害な物質も含まれている物もあり、安易な乱用が「死」といった重大な結果を引き起こすおそれがあります。

危険ドラッグの危険性を子どもたちに教え、安易に手を出さないよう指導して、薬物乱用防止を意識付けましょう。

子どもたちを見守る気運を醸成しましょう

子どもたちの行動に現れる小さなサインを見逃さず、保護者や地域のボランティア等、地域の人たちと連携しながら、社会全体で子どもたちを見守る気運を醸成し、地域ぐるみで子どもたちを事件・事故から守りましょう。

静岡県警察本部少年課、最寄の警察署 各地区少年サポートセンター 0120(783)410

子どもたちに様々な体験の機会を!

「地域青少年活動総合推進事業費補助金」の事業募集開始

子どもの頃の体験は、豊かな人生の基盤になる

社会教育課では、地域で子どもたちに様々な体験の機会を提供する活動に補助金を交付しています。キャンプ等の自然体験活動や農作業等の生活体験活動、地域防災活動等の社会体験活動、国際交流事業などが補助の対象です。補助額は、経費の2分の1以内、30万円が上限です。

採択団体の活動事例

平成26年度に補助金の交付を受けた「スマイルキッズタウンふじえだ」は、子どもたちだけで、まちをつくるプロジェクト。子どもたちは、6月から、店舗や商品の企画、看板作成など、まちづくりの準備を進めました。

当日は、飲食店や雑貨店、ネールアートなど55店舗と市役所や税務署などの公共機関がブースを構え、子どもたちは、擬似通貨「スマ」を使って、販売や給料の支払い、納税など、社会の仕組みを学びました。想像力や自主性、協調性が育まれ、また、働くことへの理解もつながら貴重な体験になりました。

募集は4月中旬まで

平成27年度の募集の詳細は、社会教育課のホームページに掲載しています。地域で活躍されている団体の皆様、補助金を活用してみませんか。御応募お待ちしております。

社会教育課 054(221)3312



ネールアート店で働く子どもたち(8/22-24 静岡県立沼津)

国土のシンボル「富士山」を抱き、日本の縮図とも言える美しい「ふじのくに」静岡県 2016年「ガミット」を静岡県で 2016年に日本で開催されるサミットを日本の中心「ふじのくに」で。【県企画課】

